

平成31年度コンプライアンス推進計画の進捗について

平成31年度コンプライアンス推進計画（平成31年3月27日付け30農畜機第7677号。以下「推進計画」という。）に基づく取組の進捗について、以下のとおり報告する。

1 コンプライアンス推進週間の取組（推進計画2の（2））

役職員が日々の行動を振り返り、コンプライアンスへの理解を深める機会として、上期及び下期の年2回、コンプライアンス推進週間を設置し、各種取組を行うこととしている。

令和元年度のコンプライアンス推進週間の実施状況は以下のとおり。

<実施期間>

○上期：令和元年5月20日（月）～5月24日（金）

○下期：令和元年10月15日（火）～10月21日（月）

<取組内容>

（1）教育資材視聴会

役職員のコンプライアンスに関する知識を深めるため、教育資材視聴会を実施した。

	対象者※	出席率	教育資材（DVD）
上期	役職員 257名	100%	「職場の日常から考えるパワーハラスメント」（東映株式会社）
下期	役職員 255名	100%	「セクハラを生まない職場コミュニケーション対策」（株式会社アスパクリエイト）

※ 臨時職員及び長期にわたり職務に従事する可能性のある派遣職員を含み、休職中の職員及び外部組織への出向・研修中の職員を除く。

（2）コンプライアンスチェック（○×式10問）

役職員のコンプライアンスに関する理解度を点検するため、事務局採点方式でコンプライアンスチェックを実施した。

（3）コンプライアンスカードの配布

上期は酒席で起こりやすいコンプライアンス違反について、下期は出張先で起こりやすい利害関係者との間の禁止事項等について注意喚起するカードを役職員に配布した。

（4）キャッチフレーズの募集

役職員がコンプライアンスを身近に考える機会として、コンプライアンスに関するキャッチフレーズを募集した。69作品の応募があり、選定の結果、「皆でコミュニケーションをとり、知恵を出し合って問題を解決する職

場にしていきましょう」という趣旨から、下記の作品を令和元年度最優秀賞とした。最優秀賞の作品については、コンプライアンス推進のポスターやイントラネットに掲載し、役職員の意識啓発に活用した。

「ストレスを ためないための ホウレンソウ」

(5) アンケート調査等

上期において、前年度に実施した認識度調査の結果をフォローアップし、また、直近半年間におけるコンプライアンス関係の問題の有無を把握するため、アンケート調査を実施した。

さらに、管理職を対象に風通しの良い職場づくりのための自己点検を実施した。

(6) その他

各部室・事務所でのポスターの掲示及びコンプライアンス推進週間初日の館内放送により、コンプライアンス推進週間の周知及び役職員の意識啓発を行った。

2 コンプライアンスの推進に関する研修（推進計画2の（3））

(1) 新規採用職員等に対する研修（随時）

(2) 新任管理職員に対する研修（随時）

(3) eラーニング研修（令和元年7月1日～8月2日）

「納得！実践！個人情報保護」

（関西ビジネスインフォメーション株式会社）

(4) 外部講師研修（令和元年11月12日）

「公務員の職務に係る倫理の保持について」

講師：国家公務員倫理審査会事務局

3 コンプライアンスに関する認識度調査（推進計画2の（4））

機構におけるコンプライアンスの推進状況を点検するとともに、管理職員と非管理職員間のコンプライアンスに関する認識のずれ等を把握するため、職員を対象にコンプライアンスに関する認識度調査を実施した。

<調査概要>

○実施期間：令和元年11月25日（月）～12月6日（金）

○対象者：職員245名（臨時職員及び長期にわたり職務に従事する可能性のある派遣職員を含み（計31名）、総括調整役、休職中の職員及び外部組織への出向・研修中の職員を除く。）

○実施方法：調査票による無記名アンケート

4 コンプライアンス推進相談等窓口の運営（推進計画1の（3））

（1）コンプライアンス推進相談等窓口の周知

ア 内部統制に関する改善方針を踏まえ、相談者等が安心して相談窓口を利用できるよう窓口に関するリーフレットと相談事例を作成し、全役職員に配布した（令和元年9月25日）。

なお、リーフレット等の作成に当たり、より相談者に分かりやすいものとするため、各部のコンプライアンス推進連絡調整員と業務監査室職員で意見交換を実施した（令和元年7月5日）。

イ 総務部と連携し、職員希望調書に係る面談において、コンプライアンスの推進を妨げる事象がある場合は窓口相談を促した。

ウ 幹部会で認識度調査の結果が報告されたタイミングに合わせ、コンプライアンスに関する悩みや疑問を感じたときは窓口相談を促すとともに、相談窓口の利用実績を電子メールで周知した（令和2年1月20日）。

エ イン트라ネットのコンプライアンスコーナー、コンプライアンス推進週間の周知メール、コンプライアンスカード及び各部室等に掲示するポスターに窓口の連絡先を掲載した。また、新規採用職員等に対するコンプライアンス研修において窓口の紹介を行った。

（2）コンプライアンス推進相談等窓口の利用実績

令和元年度

内部相談窓口：13件（うち9件は倫理関係の相談）

外部相談窓口：0件

（参考）

平成30年度

内部相談窓口：14件（うち7件は倫理関係の相談）

外部相談窓口：1件